

令和4年度 上下水道部の運営方針

部	上下水道部	部長	瀬田 友之
理事	石垣 好啓		

【基本方針】

上下水道部では、「安全で安心して健やかに暮らせるまち」、「利便性と快適性の高い住みよいまち」を目標に事業を推進します。

下水道事業では、公共下水道整備第8次五箇年計画及びストックマネジメント計画に基づき、

- ① 浸水対策として、老朽化が進む雨水ポンプ場施設の改築・更新工事を進めます。
- ② 公共下水道の整備を進めるとともに公共下水道計画区域外での市町村設置型浄化槽の整備を引き続き進めます。
- ③ 持続的・効率的な下水道サービスの提供のため、迅速・適切な維持管理を目指して包括的民間業務委託の導入に取り組めます。

水道事業では、柏原市水道事業ビジョン2019～2028の理想像である安全・強靱・持続の実現を目指し、

- ④ 老朽化した施設を更新し、水道システムの強靱化を進めます。
- ⑤ 将来にわたり安定した事業運営ができるよう運営基盤の強化に取り組めます。

【重点目標】

1	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和4年度 達成状況
	浸水被害の防止					C
2	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	下水道	令和4年度 達成状況
	生活排水の適正な処理					A
3	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	下水道	令和4年度 達成状況
	持続的・効率的な下水道サービスの提供					A
4	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	上水道	令和4年度 達成状況
	水道システムの強靱化					B
5	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	上水道	令和4年度 達成状況
	安定的な事業運営					A

【達成度について】

- A: 達成(設定した目標を達成することができた。100%)
- B: 概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)
- C: 一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)
- D: 未達成(目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。50%未満)
- E: 未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

部(局)名	上下水道部
-------	-------

重点目標 1	浸水被害の防止
--------	---------

今年度の達成目標
ストックマネジメント計画に基づき雨水ポンプ場の設備の改築・更新工事を進め施設の信頼性・機能性の向上を図ります。
今年度の達成目標
ストックマネジメント計画に基づき市内4箇所の雨水ポンプ場全てを遠方監視するシステムの構築を進めます。

達成状況	達成度
国分第一雨水ポンプ場の更新工事は完了しました。完成が遅れている国分第二雨水ポンプ場のポンプ・電気設備の更新工事は、電子部品の調達に目途が立ち、令和5年9月までの完成を目途に鋭意施工しています。	C 一部達成
達成状況	達成度
1号ポンプの遠方監視制御装置の整備は完了しました。2号ポンプの装置の整備については、電子部品の調達に目途が立ち、令和5年9月までの完成を目途に鋭意施工しています。	C 一部達成

具体的取組	
老朽化したポンプ・電気設備の更新を行います。	
所管室・課	下水工務課
具体的取組	
片山雨水ポンプ場に遠方監視するため装置の整備を進めます。	
所管室・課	下水工務課

具体的な取組実績
国分第一雨水ポンプ場の沈砂池施設、ポンプ施設の更新、国分第二雨水ポンプ場のポンプ・電気設備の更新に取り組みましたが、半導体不足の影響から更新機器に必要な電子部品の調達に遅れが生じ、全ての更新が年度内に完成できなかった。
具体的な取組実績
国分第二雨水ポンプ場の1・2号ポンプを遠方監視制御する装置の整備を進めていましたが、半導体不足の影響から遠方監視装置に必要な電子部品の調達に遅れが生じ、年度内に完成できなかった。

総合評価・総括
今年度予定していた雨水ポンプ場設備の更新をすべて完了することはできませんでしたが、台風時の大雨や突発的な集中豪雨等による浸水被害の軽減を図るため、計画的に雨水ポンプ場の設備機器の更新を進めています。

全体の達成度
C 一部達成

今後検討すべきこと
引き続き、ストックマネジメント計画に基づいて、老朽化した雨水ポンプ場設備の更新を進める他、多発する台風時の大雨や突発的な集中豪雨等に対し、日常点検、年次点検に努め、設備機器の状態を把握し、予防的維持管理に取り組みます。

部(局)名	上下水道部
-------	-------

重点目標 2	生活排水の適正な処理
--------	------------

今年度の達成目標
公共下水道整備第8次五箇年計画に基づき汚水整備を行い、令和4年度末の人口普及率88.4%を目指します。

達成状況	達成度
整備面積が約1ha縮小となりましたが、令和4年度末の目標人口普及率88.4%を達成することができました。	A 達成

具体的取組	
約6haの汚水整備を行います。	
所管室・課	下水工務課

具体的な取組実績
安堂、高井田、旭ヶ丘、国分市場地区など合わせて約6haの整備を計画していましたが、現場状況等から一部路線を次年度以降の施工としたため、約5haの整備となりました。

総合評価・総括
現場状況等から一部路線を次年度以降の施工としたため、当初計画から整備面積が約1ha縮小したものの、公共下水道整備第8次五箇年計画の目標値の人口普及率88.4%を達成することができました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
公共下水道整備第8次五箇年計画の達成に向けて着実に汚水整備を進めるため、現場状況等の精査を行います。

部(局)名	上下水道部
-------	-------

重点目標 3	持続的・効率的な下水道サービスの提供
--------	--------------------

今年度の達成目標
管路施設の維持管理業務の迅速化、効率化を図るため、包括的民間業務委託の導入を進めます。

達成状況	達成度
包括民間業務委託の契約締結に向けた手続きが完了しました。	A 達成

具体的取組	
委託する業務内容の仕様書、要求水準等の作成、発注方法の検討など、事業者の選定に向けた手続きを進めます。	
所管室・課	下水工務課

具体的な取組実績
プロポーザル方式により事業者の選定が完了しました。

総合評価・総括
包括的民間業務委託の事業者と契約に向けた協議を完了しており、令和5年5月までに契約締結、7月から業務を開始します。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
包括管理業務を確実に機能させるため、発注者側、受注者側の両方がモニタリングを実施し、その結果を踏まえたPDCAサイクルにより業務改善を行います。

部(局)名	上下水道部
-------	-------

重点目標 4	水道システムの強靱化
--------	------------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
老朽化した機械設備や電気設備を更新し、3箇所での設備の信頼性向上を図ります。	1箇所の設備は更新し信頼性向上を図ることができましたが、残る2箇所は、半導体不足の影響で電子部品の調達が遅れ、未完成の状況です。未完成の2箇所については、令和6年3月までに完成する見込みです。	C 一部達成
今年度の達成目標	達成状況	達成度
老朽化した管路の更新、耐震化を進め、管路の耐震適合率46%を目指します。	令和4年度末で管路延長約259kmの内119kmが耐震化され、耐震適合率は予定通り約46%を達成できる見込みです。	A 達成

具体的取組	具体的な取組実績
電動弁及び制御機器の更新を行います。	円明受水場の電動弁、玉手浄水場内の前処理・膜ろ過設備制御機器、鉄工団地ポンプ場の計装制御盤の更新に取り組みましたが、半導体不足の影響から電子部品の調達が難しくなり、年度内完成は円明受水場のみとなりました。
所管室・課 水道工務課	
具体的取組	具体的な取組実績
水道管約2.2kmを更新します。	老朽化した管路の更新は順調に進捗し、令和4年度末で約2.5kmの水道管路を整備することができました。
所管室・課 水道工務課	

総合評価・総括	全体の達成度
老朽化した機械・電気設備は一部更新が完了していないものの、設備故障による断水など市民生活への影響は発生しておらず、水道の安定供給を維持しています。今年度予定していた老朽化した管路は、更新することができました。また、この更新により、今年度の目標としていた耐震適合率約46%は達成することができました。	B 概ね達成

今後検討すべきこと
老朽化した管路や機械・電気設備の更新については、水道事業ビジョン(2019-2028)に基づき計画的に行うことを基本としつつ、各施設の老朽化の状態を把握し、更新の必要な箇所を適宜見極めながら引き続き取り組みます。

部(局)名	上下水道部
-------	-------

重点目標 5	安定的な事業運営
--------	----------

今年度の達成目標
漏水や設備異常の早期発見と修繕により、水の安定供給を維持します。



達成状況	達成度
管路の調査点検により、管路の漏水箇所と付帯設備の弁栓類の異常箇所を早期発見することができ、修繕を行ったことで、水の安定供給を維持することができました。	A 達成

今年度の達成目標
近隣団体との広域連携を進めるとともに、大阪広域水道企業団との統合について検討し方針を決定します。



達成状況	達成度
近隣団体と水道施設運転管理業務の共同発注を行いました。また、大阪広域水道企業団との統合に関する議案について、議決を得ることができました。	A 達成



具体的取組
国分地区を中心に漏水調査と水管橋・弁栓類の点検などを行うことにより、維持管理を行います。水管橋の目視できない部分は、カメラにより点検します。



具体的な取組実績
国分地区の153.6kmの漏水調査、水管橋22橋・弁栓類2561箇所の点検の他、市内68箇所の重要ポイントで管路常時監視を行い、その結果、85箇所の修繕や補修が必要な箇所を発見し、早期に処置を行いました。

所管室・課	水道工務課
具体的取組	
近隣団体との業務の共同発注及び大阪広域水道企業団と統合に向けた検討、協議を行います。	
所管室・課	経営総務課 水道工務課



具体的な取組実績
河内長野市、富田林市、羽曳野市及び大阪広域水道企業団と水道施設運転管理業務の共同発注を行い、契約を締結しました。また、大阪広域水道企業団と岸和田市・八尾市・富田林市・和泉市・柏原市・高石市・東大阪市との統合に向けた統合案がまとまり、市議会に統合に関する議案を提出しました。



総合評価・総括
国分地区の漏水調査と水管橋・弁栓類の点検の他、市内の重要ポイントで管路常時監視を行いました。その結果、市民生活に重大な影響を及ぼす前に漏水を発見し修繕することで、水道の安定供給を維持できました。また、広域連携については、近隣団体と業務の共同発注や、大阪広域水道企業団との統合に関する議案の議決を得ることができました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
次年度は、柏原地区を中心に調査・点検等、維持管理の業務を実施します。大阪広域水道企業団との統合協議に関しては、令和7年度の統合に向け協議を継続します。